

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 12 No. 43 TOTAL 518 平成 22 年 6 月 21 日 第 536 回例会

[例会日] 毎週月曜日 12:30~13:30
 [例会場] 和歌山市湊通り北2-1-2 アバローム紀の国
 [事務局] 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)
 TEL073-435-3470/FAX073-435-3472
 E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/山田 茂 [会報委員]
 副会長/柴田 美和 ○栗山 久 ○新家 弘通
 幹事/中村 善夫 黒田 忠嗣 柳 あゆみ



2009-10年度
 国際ロータリーのテーマ
**ロータリーの未来は
 あなたの手の中に**
 RI会長 ジョン・ケニー

2009-10年度
 アゼリアロータリーのテーマ
「地域NO.1のロータリークラブを目指そう！」
 -「和」・「楽」・「チャレンジ50」-

＜本日の例会＞

■ 第 536 回例会 6月21日(月)
 ☆贈呈式
 和歌山県看護協会「まちの保健室」
 和歌山ダルク

＜次回のお知らせ＞

■ 第 537 回例会 6月28日(月)
 ☆最終夜間例会
 ☆新入会員歓迎会
 場所：ホテルアバローム紀の国11Fツインバード
 時間：19:00~21:00

＜前回の例会記録＞

■ロータリーソング 奉仕の理想
 ■ゲスト紹介 和歌山南RC 北芝 昌明 様
 ■ビジター紹介
 ■出席報告 会員数45名
 本日の出席 (6/14) 36名 80.00%
 前々回修正出席 (5/31) 34名 77.33%
 ■メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 1名

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
 II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	6月21日(月)	*例会変更 最終夜間例会19:00~ホテルグランヴィア和歌山
和歌山	6月22日(火)	2010-11年度予定者委員会
和歌山東南	6月23日(水)	年間活動報告②
和歌山西	6月23日(水)	一年を振り返って
和歌山東	6月24日(木)	最終夜間例会 ダイワロイネットホテル和歌山
和歌山城南	6月24日(木)	最終例会 於:アバローム紀の国4F(和室)
和歌山南	6月25日(金)	休会
和歌山中	6月25日(金)	最終例会/アバローム紀の国午後6時30分~

会長報告



会長 山田 茂

みなさま、こんにちは！今日も、空のほうはどんよりとした曇り空で、いよいよ梅雨入りかな？といった空模様です・・・と会長報告の下書きには書いていたのですが、先程空を見ると、さわやかな青空が広がっていました。今年、例会の会長報告の中で、「必ず、その日のお天気について触れよう！」と決めていましたので、週報を見ていただければ、今年の例会開催日のお天気がすべてわかります。今日も、朝一番に会社で会長報告の下書きを作ってきたのですが、今朝とは打って変わって良い天気になりました。週報に乗せる原稿を訂正しておきます。今年も、そろそろ梅雨入りの季節となりました。災害をもたらすような豪雨は困りますが、雨は農業や飲料水などには絶対に必要な天の恵みです。最近、地球温暖化の影響でしょうか、異常気象が続いていますが、今年“適度な梅雨”を期待したいと思います。

さて、去る6月12日、土曜日に、「アバロームきのくに」に於いて、和歌山市内で第10番目のクラブとして誕生した「和歌山サンライズロータリークラブ」の認証状伝達式が開催され、ガバナー特別代表をされた小門会員、地区増強委員会の辻会員とともに、参加してまいりました。地区関係者のみなさまによる新クラブ誕生に至る経緯や今後の期待についての報告に続き、豊澤初代会長による新クラブ結成に向けての力強い決意と抱負が報告されました。そして懇親会では、地区役員やバスターガバナー、各クラブの会長・幹事、そしてサンライズロータリークラブの会員のみなさまの前で、当クラブの誇るアゼリアバンドのみなさまによる素晴らしい演奏が披露されました。新クラブ誕生を担当された小門ガバナー特別代表による認証状の伝達、アゼリアバンドによる演奏と、私たち和歌山アゼリアロータリークラブにとっても記念すべきチャーターナイトでした。

また、当日貝塚コスモスの守行会長とお会いし、今年度のWCSソロモン支援事業の共同実施について、改めてお礼のあいさつがあったことをご報告い

たします。

以上で、本日の会長報告を終わります。

幹事報告



幹事 中村善夫

- ①前回の例会でのワンワン基金の寄付金は18,480円でありました。ご協力有難うございました。
- ②貝塚コスモスRCからのWCS「ソロモン支援活動報告書」と、和歌山RCからの「IM3組報告書」が届いておりますので、回覧させていただきます。
- ③この頃、幹事報告が少なくなってきたので、会長より日本ライトハウスさんからのお礼状を読めと指示いただきましたので、皆様にご披露させていただきます。

幹事報告は以上です。

ロータリーお勉強セットが宮本会員に贈呈されました。



報告



ガバナー補佐 小門薫子

6月12日(土)和歌山サンライズRCの国際ロータリー加盟認証状伝達式には、会長、辻地区増強委員にお越しいただき、その上、多額のお祝いをいただきありがとうございました。

また、祝宴の時はアゼリアバンドの皆様がにぎやかに盛り上げて下さり、素晴らしいチャーターナイトを終える事が出来、アゼリアの皆様のお心、本当にうれしかったです。ありがとうございました。

ガバナー特別代表という大役を仰せつかる事になったのですが、新しいクラブが出来る時にガバナーの意向に沿って新クラブ設立に関する援助、指導という事ですが力不足の為、十分な事は出来ませんが、「新クラブ誕生」という感動的な経験をさせ

ていただいた事、地区の皆様にご披露出来た事で、苦勞も吹っ飛んでしまいました。

ご多分にもれず、2640地区も毎年消滅するクラブもあり、会員減少が続いています。

地区の将来を考える時、このまま手をこまねているわけにはいかない、誰かが立ち上がらねば・・・という使命感に燃えた村上ガバナーの英断によって、増強活動がすすめられてきました。既存のクラブの増強活動に支障のないよう、朝7:00~8:00の例会で、他クラブの例会時間には行けない人が対象です。

スポンサークラブもなく、地区のお金で立ち上がりましたが、いろいろの試みをしないと会員減少に歯止めがかからない現状です。質も大事ですが、数も大事です。新会員が更に新しい人を誘い、新しい血を流し込んでくれる事を、また、今後自助努力によって素晴らしい会になってくれる事を期待しています。今後とも、暖かく広い心で見守ってやってください。

委員会報告

◎広報委員会

常任委員長 柴田美和



ロータリーの友 2月号の紹介がありました。

◎アゼリアバンド同好会

吉岡恵美会員



サンライズロータリークラブのチャーターナイトにアゼリアバンドが参加しました。

器材の運搬を手伝っていただいた方、出演していただいた方、ありがとうございました。

卓話

「看板屋です」



大野治朗会員

まずこの仕事を始めたのは、サラリーマンだった父親が転職し小さな広告店を始めたのがきっかけでした。昭和43年位の時ですが、私が学生の頃でした。父親も年をとって一人でしたので卒業後、父親と一緒にするのも方法だとあまり考えずに私もこの仕事を始めました。元々看板屋というのは自分が文字を書き作るという事が多かった中、元々素人。私は恥はかきませんが文字は書けません。当時は文字の良し悪しが看板の出来ばえという事でした。当時は注文を

とり外注していたのですが、どうしてもうまい、下手のバラツキが商品に出てしまう。自社に文字、絵画がうまく描ける職人が必要との事で当時レタリング科などの卒業した人などをさがしたが、看板文字とは少し違うためなかなか良い人がいなかった。よく習字のうまい人とか言いますが、看板文字とはちょっと違うのです。習字は各々の字の美しさ、看板文字は全体のバランス、少し違うのです。その後、当時NHKの舞台のレタリングしている人に来てもらうようになった。その人は耳が不自由でしたが、文字はきれいに書けました。言葉がだめだったので意思が通じにくくそこで少し手話を覚えたこともありました。その人はゴシック字体（明朝）が得意で楷書は書けなかった。当時は楷書体の方が早く書けるので多かったが、両方うまい人は少なかった。和食、洋食、中華すべてうまい店は少ないのと同じ、職人の世界も同じです。その後楷書が書ける職人も入社しきれいな看板を納入できるようになった。

当時、大一宣伝という社名で営業していたのですが、法人に変更する時に社名も変えようという事になり当初、彩工、彩広、関西の工芸などと考え何でも当てはまるという事でカタカナにしました。別に最高という事を意識したことはなかった。

看板は種類も多く、プラスチックの内照式看板も手作業でした。今は機械でのシート加工が主流ですが、当時はプラスチックを文字の形に糸のこで切り抜き接着剤にて貼り付ける作業でした。手で切るのもそうですが、貼り付けがむずかしく大きな文字だと接着剤のムラがすけて商品にはならないなど、それぞれの作業に技術が要求されました。

当時からすると素材が変わってきました。その頃からプラスチックの切文字がシートに、耐光性もよくメーカーによるが5~7年OK、10年以上は色あせ等が少なくなっています。内照式の看板でもベースがアクリルの上にプラスチックを貼るのが主流でしたが、今は下地をFFシート（テント地の様なもの）の上にシート文字を貼る。アクリルの場合、台風などで破損、落下など危険が伴いました。又、大型の看板がつかれない等、今は都会の屋上や高速道路などの大型サインはほとんどこの型です。

又、シートサインと平行してインクジェットサインが普及しています。これはシートや素材（メディア）に直接印刷するものです。よってデザイン優先により写真、イラスト、グラデーションなどのデザインがそのまま再現出来ます。壁面などの顔や車などの大型サイン、バスなどの丸ごとラッピング広告など

がこの例です。デザイン性は有利ですが、まだインクの耐光性に問題があり約3年~5年というところ、長期のサインにはまだ問題が残っています。

最近は省エネという傾向からサインも変わりつつあります。もともと文字などの照明はネオン管が主流でしたが、特にパチンコ屋などはド派手なネオンを売りにしていたのですが最近はどことも地味になってきました。予算的なものもあると思いますが、これからはネオンに変わりLED照明が加速されると思います。寿命が長い、省電力などメリットは多いのですが、まだコスト高がネックになっています。もっと普及するにつれて価格が下がりこれからの主役になるでしょう。私達業界も新しい素材、新しい機械などの導入によりさらにデジタル化が進みます。昔は一字ずつ手で描き、切り抜き作ってきた分ですが、いつの時代になっても手をかけた心のこもったもの造りは変わらないのです。目立つ事も大事ですが、街なみの調和を考えたサイン、おもちゃ箱をひっくり返した様なにぎやかな活気のあるサインも大事です。さりげないそれぞれの街並み、又、店の雰囲気がある時はにぎやかに、ある時は落ち着いてその時々表情に合わせたサインの計画が大切ではないかと思います。サインは顔です。

余白つぶし

今年も梅雨の季節になり、ジメジメとうっとおしい日が続きますね

そもそも、どうして梅雨というのでしょうか？その語源は中国にあります。

☞梅雨・・・梅の実が熟す頃に降る雨だから

☞霪雨（ばいう）・・・霪が生えやすい時期の雨だから

「霪雨」はイメージが悪かったせいか、「梅雨」が江戸時代に日本に伝わりますが、日本で「つゆ」と呼ぶようになったのは、次のような説があります。

☞「露（つゆ）」からの連想

☞梅の実が熟す頃という意味の「つはる」に由来

☞梅の実が熟して潰れる頃という意味の「潰ゆ（つゆ）」に由来

諸説ありますが、「つゆ」が定着し、頻繁に使われる言葉になりましたが、日本には元々素敵な言葉があります。

☞五月雨（さみだれ）・・・「さ」は旧暦の5月（現在の6月頃）をさし、「みだれ」は「水垂れ」という意味。梅雨という言葉が伝わる前は五月雨でした。

↑梅霖（ばいりん）・・・「霖」はながあめと
いう意味。

他にも、梅雨の様子を表す言葉は「走り梅雨」「五月晴れ」「男梅雨・女梅雨」等々、たくさんあります。また、梅雨そのものを表現するものではないのですが、とても素敵な言葉があります。

↑洒涙雨（さいるいう）

新暦では、梅雨の最中に七夕がやってきますが、洒涙雨（さいるいう）は夕方に降る雨のこと。織姫と彦星が年に1度の逢瀬のあとで流す涙雨、あるいは逢瀬が叶わなかった哀しみの雨といわれており、七夕の雨の切なさが伝わってきます。

考えてみると、雨にまつわる言葉は情緒的で美しいものが多いですし、雨に濡れた木々の緑やアジサイなんてとてもきれいです。ですが、実際はやっぱり嫌な季節ですよ。街中では、他人がいきなり開いた傘が顔を掠めてヒヤッ、道幅いっぱい歩くグループにイライラ、持ち歩く傘が当たって痛い思いをした・・・相手に悪気が無いのはわかるけれど、困ったものです。ところが、自分でも知らず知らずのうちに同じことをしているかも。もちろん悪気はありません。ほんのちょっと気配りが足りないだけ・・・そこで、「傘かしげ」をご存知でしょうか。道ですれ違うときに、傘と傘がぶつかったり雫がかかったりしないよう、相手と反対側にスッと傘を傾けることをいいます。

「傘かしげ」なんとも素敵な響きをもつこの言葉は、江戸時代の商人の心意気をしめした「江戸しぐさ」のひとつ。仕草ではなく思草と書くそうですから、まさに生活の哲学ですね。

相手を尊重し、思いやる心から生まれた傘かしげは、現代にも通じる粋なしぐさ。お互いがちゃんと心得ていて阿吽の呼吸でできると気持ちがよく、思わず笑顔で会釈してしまうでしょう。相手に心得がなければ、こちらだけでも傘かしげをすればいい。あなたの気配りが周囲に晴れやかな空気を運んでくれるはずですよ。

ちょっとした気遣いで、雨の季節を爽やかに乗り切りたいものですね。最後に、体調管理のヒントをご紹介します。

※天気予報をチェック！

毎朝、天気予報を見て出かけましょう。雨が降る降らないだけでなく、最低気温と最高気温もチェック。気温差が大きいほど疲れが出やすくなったり風邪をひきやすくなります。夜の気温が下がりそうなら1枚余分に持って出かける

など、衣類で調整するようにするといいですね。

※晴れている日は外に出かける！

雨がやんでいるときは、なるべく外に出かけるようにしましょう。工作中ならお昼休みに少しだけ散歩するのもおすすめ。太陽の光にあたるのは、体内時計を整え睡眠の質をよくする効果もあります。憂鬱になりがちな気分をリセットすることもできます。

※お風呂に入って汗を出そう！

38-40℃ぐらいのぬるめのお湯での半身浴がおすすめ。冷房の効いた部屋にいと、皮膚の末梢の血行が悪くなり、汗をかきにくくなります。外に出た途端、大粒の汗をかく人は汗腺の機能が落ちている可能性が。お風呂に入って、汗をたくさんかくと汗腺の働きがよくなるのです。これで上手に汗をかくことができ、熱を体に貯めにくくなります。汗をかくことで爽快感も得ることができます。

体調不良を起こしやすい梅雨の時期。貯まっている疲れやだるさをリセットして元気に乗り切りましょう。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

小門篤子会員 後でお礼申し上げます。

山田 茂会員 小門さん、アゼリアバンドの皆様。サンライズRCのチャーターナイトご苦労様でした。

中村善夫会員 サンライズRCのチャーターナイト、欠席してすみませんでした。バンドの方、ご苦労様でした。

當仲清孝会員 北芝様、本日はアゼリアRCへようこそお越しいただき、ありがとうございます。ごゆっくりしてください。

三木民生会員 来年10月ニュージーランドで実施される世界ラグビー選手権（サッカーではありません）の準決勝・決勝の切符が先日日本割り当て200枚から一枚取れました。今からしっかり旅費をためようと思っております。

本日合計額 16,000円 今年度累計額 1,300,000円

*ロータリー財団

小門篤子会員 山田 茂会員 中村善夫会員

三木民生会員

本日合計額 17,000円

*米山奨学

小門篤子会員 山田 茂会員 中村善夫会員

三木民生会員

本日合計額 18,000円